



全国大会ポスターセッション報告

全国大会イベント担当 久保 貴寛(岩手県工業技術センター)・

藤原雅之(ダイヘン)・松田朋己(大阪大学)・三輪剛士(神戸製鋼所)

Report on poster session in JWS national meeting 2022

by KUBO Takahiro, FUJIWARA Masayuki, MATSUDA Tomoki, MIWA Tsuyoshi

溶接学会 2022 年度秋季全国大会において、公式行事としては 10 回目となったポスターセッションが以下の通り開催されました。

日 時：2022 年 9 月 9 日(金)

全国大会 2 日目 17 時 00 分～19 時 00 分

場 所：くにびきメッセ 多目的ホール

発表件数：59 件

2020 年ならびに 2021 年度の全国大会では、コロナ禍のためオンラインの開催であったポスターセッションでしたが、2022 年度ついに対面開催に至りました。昨年度までのオンラインポスターセッションでは、インタラクティブ会議方式を用いることにより対面方式に近いポスターセッションを実施してきましたが、セッションへの参加のしやすさやポスターの見やすさ、通信遅延による討論の困難さなどの課題がありました。それに対して今年度のポスターセッションでは対面方式であることもあり、150 名以上の方にご参加いただきました。特に、プロセス、冶金、力学など多岐にわたる研究分野での発表が行われ、2 時間みっちり闊達な議論が交わされていました。

以上のように、参加者の皆様のご協力をいただき、何とかセッションを終えることが出来ました。

なお、本セッションでは優秀な発表に対して、優秀ポスター発表賞が学会より授与されます。表彰対象は 35 歳以下の若手研究者・技術者・学生です。さらに、軽金属溶接協会優秀ポスター発表賞が軽金属溶接協会より授与されます。軽金属（アルミニウム、マグネシウム、チタン）に関する研究発表内容及び質疑応答が優れた発表者が対象で、年齢制限は

ありません。このため、若手研究者・技術者・学生問わず、次回以降も積極的にご参加いただきたいと思います。

最後に、ポスターセッションにご参加いただいた皆様ならびに開催にご尽力いただきました関係各位に対し、若手委員の会運営委員として心より御礼申し上げます。今後さらに充実した活動となるよう努めて参ります。今後も若手委員の会の活動に幅広いご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上